

9/30 火

## 細田議長教団と関係

### 議連名譽会長、会合4回

細田博之衆院議長は29日、自民と世界平和統一家庭連合（日統一教会）側との関係を認める文書を公表した。教団側の闇が指摘される議員連盟の名譽会長を務めたほか、関連団

体の会合に計4回出席したと明かした。立憲民主党政連は衆院議院運営委員会理事会で、文書は一枚だけで疑問がある不十分な内容だとし、細田氏に回答の説明や記者会見を求

めた。【5面】関連記事】

細田氏は「れあじや、教団側との関係が指摘されてきたが、自民党調査では衆参両院の議長は対象から外れており、説明を避けた。細田氏は文書で「地元の関係団体が選舉で私を支持する意図だった」とは事実だ」と説明。「私が知る限り普通の市民であり、法令に反する行為を行つてこの認識はない」と強調した。

その上で「今後、社会的に問題がある」と指摘される団体とは関係を持たないよう、適切に対応したい」と表明した。

## 細田議長、旧統一教会と接点

# 自民、臨時国会迫り

「三権の責」皮切りで田原  
党総裁が何を暗示するか  
いろいろな問題を含む。議  
長の事を考へてみると、  
黒田文雄首相は29日、黒田  
氏の説明が十分かといふかを  
記者団に問われ、論辭を擱  
けた。

黒田幹之衆院議員が世界平和統一家庭連合（旧共産）の機関紙を初めて認めた公表した。黒田幹之は細田氏が党派離脱中のため調査の対象外としていたが、野党が説明を要求。黒田も「の本筋では1回目」で議論が迫る臨時国会の演説で文選を兼しかねること判断し、公表で火消しを図った。だが野党は「不十分だ」と攻撃を強めの構えで、沈静化は見通せない。

【記本圖】

## 野党攻勢、沈静化見通せず

▼  
ダメージ

表した背景には、党員の意

向があった。  
西原は今月20日に選舉調査の結果を発表したが、関連団体の集金でのペーパーチなどが既に挙げられていた細田氏を除外した」という。野党が「(「都合主義だ」と批評が続出。臨時国会で追及されれば、政権全体へ

のダメージになりかねない  
との懸念が広がった。

細田は公報した文書で、小川田は「ハインツの代理店」として、関係が指摘された。議論問題の中止だったと認めた。しかし「実行の趣旨」が、団体が私的交換か公的の趣旨かありだといは構成だ」としたが、「具体的な交換」に問題があると指摘する。小川田とは議論を終たところから、連絡は取らなかったと認められた。

そんな中、執行部の一人は安堵派幹部と接触した。  
「同じ女優界だった麗江秀久参院議員は何も接触がないので公表する意図だが、待つものいじごる。」この前報では、黒田氏が残り「トコモリ」。田の公表するやうで、隠に促した。

「公表」で火消しに  
なる

袖だった組田が田舎町で見つけたもので、田舎町が豊作年には

### 田辺は衆院本会議の進行を

袖だった細田氏に正面から公表され、振舞を刺激する意図がある。執行部は報道陣、黒田氏の隠す

田中は衆院本会議の進行を指揮。立憲民主党など野党は、この機会に厳しく追及する方針だ。